事例No.	1451
公表年度	R3
団体の属性	一般市
団体名	山口県防府市

事例区分	一般行政

タグ	・公共施設活用 ・新たな政策手法の確立・活用 ・税財政

事例種類	木材利用・普及啓発

事例内容・タイトル

県産木材を活用した積み木で木育を推進

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

山口県　防府市（県産木材を活用した積み木で木育を推進）

- 防府市では、森林環境譲与税を活用し、森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査、森林整備及び森林整備に対する助成事業、木育推進事業を進めていく方針。
- このうち木育推進事業については、令和２年度の取組として、幼少期より木に触れ合う環境を整備し、健康で心豊かに成長することを願うとともに、広く市民に木や森に関心を持っていただくことを目的として、県内産の木材を使用した積み木を1歳6か月児及び市内の幼稚園、保育所等に贈呈した。
- 令和３年度においても引き続き1歳6か月児に積み木を贈呈していく予定としている。

□　事業内容

木育推進事業

（１）1歳6か月児への積み木の贈呈

- 県内産のヒノキを使用した積み木を1歳6か月児へ贈呈。

【事　業　費】4,162千円（全額譲与税）

（内訳は、材料費、加工費、入れ物製作費、消耗品費、郵送費）

【実　　績】851人に贈呈



（２）幼稚園、保育所等への積み木の贈呈

- 県内産のヒノキを使用した積み木を市内施設へ贈呈。

【事　業　費】3,408千円（全額譲与税）

（内訳は、材料費、加工費、入れ物製作費）

【実　　績】42施設に贈呈





（１　幼児用積み木）

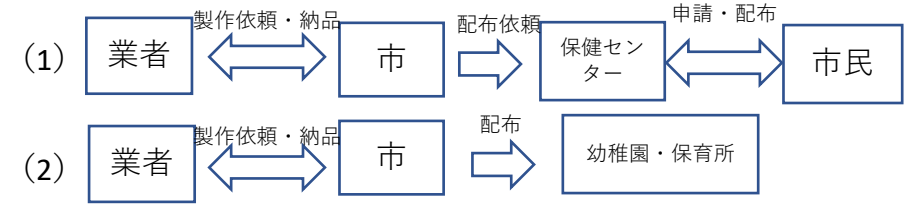


（１　幼児用積み木（収納時））



（２　施設用積み木）

□　事業スキーム



□　工夫・留意した点

- 幼児が使用するので、舐めても安全な塗料を使用し、誤飲や怪我をしないように大きさの調整や角を丸くする等の加工を行った。
- 持ち運びをしやすいように入れ物とセットで贈呈した。
- 保健センターの協力を得て、1歳6か月児健診時に贈呈することにより、申請や配布の手間の省略を図った。

◇　基礎データ

①令和２年度譲与額	16,244千円
②私有林人工林面積（※１）	1,867ha
③林野率（※２）	52%
④人口（※３）	115,942人
⑤林業就業者数（※３）	23人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より